



No.31 2019.12.23

明石市コミュニティ・スクールだより
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

松が丘サミットで話し合われた松が丘プロジェクトがスタートしました

12月5日の松が丘サミットで子どもたちから提案され、話し合われた松が丘プロジェクト（子どもたちの考える松が丘をよりよくするための取組）の中からいくつかの取組がスタートしました。

スタートしたのは月1回水曜日の6校時（クラブ・委員会・代表委員会のない日）を使って取組む活動（イベント活動）の中から

- ①地域の方と一緒に清掃活動
- ②花を植える活動
- ③高齢者施設を訪問し、高齢者の方と交流する活動

の3つです。その様子を紹介させていただきます。



今日の活動は校区にある2つの高齢者施設での高齢者との交流と、校区内の公園の中から3か所を選んでの清掃活動、そして松が丘ガーデンでの花植えです。

教室で終わりの会を済ませて、ランドセルを持ってそれぞれの活動場所に出発です。



高齢者施設に到着した子どもたちはまず入り口で手の消毒のあとマスクをして施設の方に案内され会場へ、そして各自が自己紹介したあと、子どもたちはけん玉、あやとり、折り紙等用意してきた



ものを使って高齢者の方との交流の始まりです。最初はぎこちなかった動きが徐々にとれ子どもたちの顔が緩んでくるにつれ高齢者の方にも笑顔が見られるようになりました。今後も施設の方と子どもたちが話し合いながらよりよい交流になっていったらいいと思います。



松が丘ガーデンでは春に向けて、地域の方と一緒に花壇の花植えが行われました。何の苗なのか名前をたずねてみたり、穴の深さをたずねてみたりと地域の方と話をしながら苗を植えていました。すると地域の方と松が丘サミットの続きかと思うくらい話し合っている子を発見。他にも花を植える場所はないかといった話のようでしたが、こうした話の中から面白い取組が生まれてくるかもしれないですね。



今回は3か所の公園に絞っての清掃活動です。寒い中、地域の方も出てきてこられて、子どもたちと一緒に活動していただきました。こうした活動を経験することで、地域で行われている一斉清掃や地

域の行事に参加する子どもたちが増えていったらいいなと思います。

こうした一つ一つの取組がスタートできたのもアンケート調査をし、結果をグラフ化して分析する中で子どもたちの手で作った取組であり、松が丘サミットで話し合われる中で、地域の方にしっかりと受け止めていただいたからだだと思います。そして、まだまだボヤッとしていてもいいので“いいまちを創っていく”という思いが芽生えていったらいいなと思います。

二見北からもお便りがとどきました

二見北小学校 コミュニティ・スクールだより 2019. 11. 6

**地域と学校をつなぐかけしコミュニティ・スクール
来てみて見に来て北小**

二見北小学校 学校運営協議会

令和元年度の二見北小学校音楽会におきましては、保護者の皆様、地域の皆様に多数ご来校いただきましてありがとうございました。各学年が練習を重ねてまいりました合唱、合奏はいかがでしたでしょうか。楽しい楽曲にも真剣な顔で取り組む子どもたちに大きな成長を感じ、頼もしく思っております。

さて、10月30日に第2回二見北小学校運営協議会を開催しました。午前中に体育館で音楽会児童鑑賞会を体験後、校長室にて本校のHPでこれまでの行事の様子を見て頂きました。その後、給食を摂りながら、学校・地域の課題や学校運営について話し合を行いました。

今年度は学校での講演会や講習会などを地域にオープン化する取り組みをスタートしました。9月の介護体験には10名、情報ネット講習会には14名、手話教室には7名の保護者、地域の方に参加していただきました。子どもたちの様子をご覧いただくだけでなく、学校が大人の学びの場として地域に根ざしているように、今後もこのオープン化授業を進めてまいります。地域に講師として適任な方がおられましたら、ぜひご紹介ください。

今後のオープン化授業の予定を下にお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。これからは学校と地域・保護者の皆様が連携して二見北小学校の子どもが二見の地域と共に育っていくようにご協力よろしくお願いたします。

【主なオープン化授業（出前授業）の予定】			
出前授業の予定	会場	授業担当者	参加人数
★6年 租税教室 12月18日 9:20~10:05 【内容】税の仕組みや、納税の意義、私たちの生活とのつながりなどを学びます。	コミセン	明石市納税協会	20名程度
★学校保健委員会 12月19日 9:30~10:30 【内容】MSW(メンタルヘルスマネジメント)による講演、「子育ての環境やその支援について(仮題)」	会議室	PTA 保体部	20名程度

現在予定しているものは以上ですが、他にも追加実施する場合があります。詳しい日程は学校だよりや学校HPの中でお知らせします。人数を集約するために、参加を希望される方はFAXか、お電話でご連絡ください。電話 078-918-5825 FAX078-918-5826
「〇月〇日の△△△のオープン化授業に参加を希望します」とお伝えの上、お名前とご連絡先の電話番号をお知らせください。
なお、受け入れ可能な人数を超えますと、お断りする場合がございます。

二見北小からコミュニティ・スクールだよりがとどきました。「地域と学校をつなぐかけしコミュニティ・スクール～来てみて見に来て北小～」と二見北コミュニティ・スクールの方向性がわかるネーミングだなどと思います。学校運営協議会でも学校だけでなく、地域の課題もしっかり話し合っておられることは大切なことだと思います。また、新しい取組を入れるのではなく、子どもたちへの講演会や講習会を、大人の学びの場として地域に方にもオープンにする取組を進められています。オープンにできるものが少しずつ増えてきたら面白いと思います。

今あるものをオープンにしていく二見北や朝霧の取組はコミュニティ・スクールを見える化する参考になるのではと思います。まず何よりも「来てみて見に来て」ですね。

神戸新聞に PTA からベルマークで 170 冊もの図書が寄贈されたという記事がでていました。松が丘サミット

で地域の方も図書室に来ていただける図書室開放の提案が話し合われました。その中で大人用の本も用意していく必要があるという話がでましたが、コミュニティ・スクールの取組を充実させるために、コミュニティ・スクールとしてベルマーク活動に取組むのもありかもしれないですね。（文責：北本）